

日本共産党松江市委員会機関紙

# 新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

## 新型コロナ感染症対策 第二波に備えて、万全を 橋祥朗市議が代表質問

### 検査体制と医療現場に重点を 教員増やし、少人数学級を

橋祥朗市議は、6月15日会派を代表して質問に立ち、「1新型コロナウイルス感染症、2原発、3新庁舎、4加齢性難聴者対策を質問しました。」

橋市議は、新型コロナウイルス感染症の対応に当たった、医療現場などの関係者に敬意を表すとともに、今回感染は17人でとどまっているが、今後、第二波などに備えるため、現在までの総括と今後の重点対策を問いました。



代表質問を行う橋祥朗市議

そのうえで、検査体制の拡充、医療や介護の現場の資材確保や医療崩壊を防ぐ対策、病院経営の悪化に対する支援の必要性等を訴えました。

また、学校現場は、3密を避けるには1クラス20人までが限度と指摘。空き教室の利用や、何よりも教員確保、保育所や幼稚園での安心・安全の対応、加えて、来年度の高校入試の対応を問いました。

松浦正敬市長は、関係者や市民の協力でクラスター対応ができたことを教訓として、保健所機能の強化、検査体制の拡充と医療提供体制の確保を重点とする事。また、小塚豊健康部長は、検査体制の倍増、医療現場の衛生・感染防止資材は国が一括購入し県が配布する仕組みであるが、市も協力すること。病院経

営の実態について、情報収集するなど答弁しました。

大谷副教育長は、教室の確保

橋市議は、「党市議団は、現庁舎の老朽化に伴い、災害に備え、耐震の防災センターの役割を果たす新庁舎は必要と考えて議論に参加してきた。しかし、住民合意が得られていないかについては不十分と考え、中間的な市民向けの説明会や、30億円増額時も丁寧な説明が必要と発言してきた」と経過を述べ、「市役所は市民の財産であり、行政だけの財産ではない。建設は、市民の合意、納得、信頼の構築のもとに進められるべき」と主張。

続けて、「感染症への対応を

松浦市長は「市役所が市民の財産であることは忘れたことではない。議会の議論、ワークショップやパブリックコメントなど市民の声を聴くように努めてきた」

「2月には工事予算が議会で議決された。ここまで来たのは議会や多くの市民の理解があったから」「29か所での地域説明会など、今後も市民にわかりやすく説明していく、事業費は計画的に進めており、コロナ対策もしっかりと対応している」など答弁。

### 共産党県議団が中国ブロック一斉宣伝

19日、日本共産党県議団の尾村利成・大國陽介県議団は、中国ブロック一斉宣伝を京橋で行いました。岩田剛東部地区委員長と共に、昼休憩の時間帯で、



中国ブロック一斉宣伝を行う委員長尾村・大國

京橋を行き交う人々に向けて訴えました。

県議団は、国政問題で河井法相と妻の案里参院議員が、公職選挙法違反容疑で逮捕されたことについて述べました。「安倍首相には河井氏を法務大臣に据えた任命責任があり、昨年の参院選で自民党本部から1億5千万円もの巨額の資金が提供されそれが買収資金に使われた疑いがある。内閣総理大臣として、自民党総裁として二重の重大な責任が問われる。国会での徹底

した真相解明を要求する」と力を込めました。

次に県議団は、開会中の6月県議会の質問で取り上げた内容を紹介しました。尾村県議は「憲法29条は財産権を規定しており、公共のために私有財産を制限する場合は、正当な補償が必要であると定めており、国が継続的な補償を行うことは当然である。県政がウイルス感染症対策を憲法の理念に基づいて実施することの決意を知事に質した」と報告しました。

山内政司財政部長は「窓口の集約で市民の利便性を高めることが目的。災害時には、本庁以外の施設も活用する。新庁舎では共用スペースもあり、窓口分散化など、柔軟な対応が可能」と答弁。

「2月には工事予算が議会で議決された。ここまで来たのは議会や多くの市民の理解があったから」「29か所での地域説明会など、今後も市民にわかりやすく説明していく、事業費は計画的に進めており、コロナ対策もしっかりと対応している」など答弁。

### つれづれ 徒然

コロナ禍で、新たに解ったことがあります。島根原発がいよいよ過去のものに。田中はじめ市議が語ります。原発は、密閉・密集・密接の典型的な施設で、三千人もの作業員が今でも働いています。集団感染の危険性と、事故があれば避難のバスも避難所も3密です。感染症と生きる社会に原発は共存できない。虚偽報告の中電に原発運営の資格なしと。その通りですね▼避難所といえ、梅雨に入り水害の危険性が増してきます。今の雑魚寝の避難所スタイルは、100年前の関東大震災のころと変わっていません。ダンボールベッドの導入、キッチンカーによる温かい食事、清潔なトイレなど避難所の改善すべき内容が指摘されています。加えて、コロナへの対応はどうでしょうか。3密を防ぐために、分散した避難のあり方が求められます。松江市は、自宅で留まるか親戚や友人宅への避難も検討してほしいと呼びかけています。それも大切ですが、何よりも急ぐのは、行政が数多くの避難先を確保し公開することです。旅館・ホテルや公共施設など思い切った増やすこと。マスク・消毒液・体温計・除菌シートなども、行政でどれだけ準備できたのか、知らせましょう。市民の安全を守るには、まず行政の役割です。(和)